さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

食用油価格 2年で1.8倍

缶ビールも8％上昇

食用油のスーパーでの全国平均価格が、この2年で約1・8倍に上昇したことが26日分かった。小麦粉は21％、缶ビールは8％上がった。ロシアのウクライナ侵攻や円安進行の影響で原材料価格が高騰し、メーカーによる価格の引き上げが続いている。人件費や光熱費を減らして店頭価格を抑えてきた小売店も経費削減が限界に達し、価格転嫁に追い込まれた。購入頻度が高い食品の値上がりで、家計の負担感も増している。

帝国データバンクの集計では、2022年に主要メーカーが値上げした食品は計2万品目を超えた。23年も7千品目を超える食品の値上げが予定されており、負担感は一段と強まりそうだ。

スーパーの全国平均価格は販売時点情報管理（POS）データを分析している企業「True Data（トゥルーデータ）」が明らかにした。

値上げが話題となった食品について、トゥルーデータがまとめた21年1月と今年11月の各商品の税抜き月間平均価格を比較すると、千グラムのサラダ油・天ぷら油の店頭価格は194円から355円と約1・8倍になった。

ウクライナ侵攻を受けた輸入穀物の価格高騰で、1キロの小麦粉は223円から269円に21％上がり、600グラムのスパゲティは268円から326円に22％上昇した。

ビール各社は今年10月、家庭用の缶ビールを約14年ぶりに値上げした。各社は詳細な値上げ率を公表していないが、350ミリリットル入りの価格は191円から207円と8％上がった。

400～450グラムのマヨネーズは183円から248円、280～300グラムのマーガリンは168円から210円といずれも30％前後上がった。乳業大手3社が今年11月に値上げした牛乳は、1リットル入りが188円から202円に7％上昇した。

東京都のスーパー「アキダイ」の秋葉弘道社長は「食品トレーが大幅に値上がりするなど経費も増えている。それでもメーカーの値上げ分を全て転嫁するのは、価格に敏感な顧客を考えると無理。スーパーも状況は厳しい」と話した。

値上がりした主な食品

（店頭価格、単位：円）	2021年1月	22年11月
サラダ油・天ぷら油（1000グラム）	194	355
マヨネーズ（400～450グラム）	183	248
マーガリン（280～300グラム）	168	210
スパゲティ（600グラム）	268	326
小麦粉（1キロ）	223	269
缶ビール（350ミリリットル）	191	207
牛乳（1リットル）	188	202

※トゥルーデータ調べ。全国のスーパーの税抜き月間平均価格

（2022 年 12 月 27 日付 山梨日日新聞 7 面）

問1

食用油など、食品の価格が上昇しています。その理由を答えてください。

問2

2022年に値上げした食品数と、2023年に値上げが予定されている食品数を答えてください。

・2022年:＿＿＿＿＿＿品目超え　　・2023年:＿＿＿＿＿＿品目超え

問3

食品以外で、あなたが最近、値が上がったと感じた品目を書いてください。

問4

食品の値上げを止める対策には、何が必要であるか考えてください。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.